

# 第661回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和6年3月21日(木) 13時30分～15時20分  
開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室  
出席委員 高橋渉、桑谷祐頭、井奥智子、中田貴子、西村照明  
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

## 1、開会

2、第660回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・井奥委員を指名しました。

## 3、教育長報告

### (1) 園小中学校の様子

こども園では、八千種幼児園でインフルの罹患がありました。2月末に4歳、5歳児の辻川山公園の遠足がありました。首から上の怪我はできるだけ病院に行くように留意しています。田原幼児園でコロナや発熱で入院した園児が2人いました。2月末に2歳から5歳児の縦割り班で遠足をしました。福崎幼児園でもインフルや溶連菌、嘔吐、下痢、咳による欠席がありました。辻川山への遠足は5歳児だけ雨のため行けず、別の日にお別れ遠足を実施しました。4歳児と5歳児はお別れ会でドミノづくりをしました。高岡幼児園はコロナや単純性股関節症による欠席がありました。じんましんが出ている状態で保護者が病院へ連れて行かず登園した園児がいました。お別れ遠足は加西市の玉丘古墳公園に行きました。姫学こども園はインフルや熱、咳で21人の欠席がありました。食育の保育参観には保護者のほとんどが来られ、食育への関心の高さが感じられました。今後、給食センターの見学を考えています。サルビアこども園は福崎警察署員による不審者侵入訓練を実施しました。県警ホットラインは見える場所に設置した方が抑止力に繋がること等、受けた指導は園長会で共有し共通理解をしています。園長会の中で行う給食についての情報交換では、もち米の肉団子が微妙な大きさで喉に詰まらせないか心配だったことや、新聞報道があったウズラの卵は福崎町の給食センターでは、以前から提供していないことなどを確認しました。給食の時間が短いので時間を延ばすことが必要ではないかという意見がありました。

小学校では、福崎小学校で下校後にキャッチボールをしている児童に対して隣家から苦情が学校にあり、学校が指導すべきことか複雑な思いを持ちながら指導しました。教員1人が病気で入院していますが4月に復帰予定です。また、外国籍の児童の転入がありましたが、日本語指導のための教員が見つからず、多くの教員で関わっている状態です。高岡小学校は家庭教育学級への参加がPTA役員だけになり広まりが感じられなくなっています。インフルやコロナはありませんでした。田原小学校で5年生男児が遊びの中で腹を立て友だちに暴行を振るう事案があり指導しました。危険なアスレチックは使用禁止にして対処していますが、使用禁止の遊具が増えてきたため設置当時のPTA会長と現理事に現状を報告しました。各区長へ報告をする等、今後どうするか検討していきます。児童は全体的に落ちついていきます。八千種小学校は下校中の5、6年生が先に帰っていた4年生のおやつを無理やり取って食べる事案があり指導しました。1、2、4年生が授業中に落ちつきに欠けるため、場合によっては校長や教頭と一緒に授業に入るといった状況です。転入生の母親から友だちとうまくいってない様子であると相談があり留意しています。

中学校では、福崎西中学校で授業中に1年生女子5人がトイレでスマホを使用する事案があり指導しました。また、鍵をかけていない自転車通学生の自転車の鍵を勝手

にかけの事案があり全校生徒に指導しました。両方の事案とも、今指導を間違えると取り返しのつかないことになると感じており、管理職に気を付けるよう指導しました。「学校だより」を親に見せない家庭から「学校だより」を見せるよう指導して欲しいと要望がありました。福崎東中学校では「息子がバイクの無免許運転をしている」と母親が警察に通報した事案がありました。また、母親に叱られ書き置きを残して家出をする事案がありましたが、同日にイオン加西店で見つかっています。

学童保育園では、西部学童で4月から園長が交代する予定です。時により兄弟げんかが激しい児童がいます。本来利用時間が19時までのところ20時頃迎えに来られる保護者がおられました。また、個別対応が必要な児童に対する指導者の共通理解が西部学童では不可欠な状態です。大学生など若い指導員がよく遊んでくれて助かっていますが、回数が少ないので共通理解に苦慮しています。利用者は40人から50人あり、そのうち1年生が30人です。東部学童では園長が体調不良で入院しましたが、3月27日に復帰予定です。日々の日課がありますが、雨の日や宿題のない日の対応に苦慮している状況です。また、園南側にある大きな水路の水量が非常に多く危険なので注意をしています。土曜日は、西部と東部の児童と一緒に仲良く遊んでいます。八千種学童の春季休業の開設は3月19日からで、八千種小学校の卒業式後には1年生から3年生の5名が学童に来ていました。園長には伊藤泰子先生を命課しています。

(桑谷委員) 八千種幼児園の卒園式は、園長先生が子ども一人一人に言葉をかけておられて驚きました。良い卒園式で子ども保護者も良い思い出になったと思います。

(高橋教育長) 小規模園ならではの取り組みですね。

(中田委員) 田原幼児園の卒園式は園児の数が多いなと思いました。子どもたちは「君が代」から最後の「別れの歌」までとても立派に歌い、姿勢も良く、すばらしい卒園式だったと思います。

(井奥委員) 福崎幼児園の卒園式も園児たちは式の間中、落ち着いてしっかり話を聞いていました。歌もよく歌えており、言うことなしの卒園式でした。

(西村委員) 高岡幼児園の卒園式は、咳をしている子どもが多く風邪が流行っていました。今まで参加した式の中では、おとなしい印象でしたが、一人一人がしっかりと式に臨み準備もできているのが子どもたちの所作で分かりました。緊張で嘔吐してしまった子がいましたが、先生や保護者のフォローがしっかり行われ、無事に卒園式ができていました。

(桑谷委員) 福崎小学校の卒業式は2時間くらいで、近年はコロナで時間が短縮されていましたが、久しぶりに長い式に参加させてもらいました。体育館は大きなバーナーの威力で寒くありませんでした。保護者の中に父親の姿が多いことに非常に感心しました。良い卒業式でした。

(高橋教育長) 福崎小学校の卒業式は欠席者がなかったと校長から連絡を受けました。私も欠席がない卒業式は経験がなく、校長先生も校長になってから初めてだと言われていました。

(西村委員) 高岡小学校は7人の卒業式で、全校生徒の太鼓の演奏を初めて目の前で見ましたが、迫力がありました。高岡小学校らしい卒業式をされていました。「蛍の光」や「仰げば尊し」を今年は歌われませんでした。次年度以降は保護者と相談して検討するそうです。

(高橋教育長) 各小中学校の校長には、卒業式の式歌といえばやはり「蛍の光」、「仰げば尊し」ではないかと私は思っています。式歌という限りは「蛍の光」や「仰げば尊し」を一番だけでもいいので、歌わせるように工夫して欲しいとかねてからお願いしています。極端な話、ピアノ伴奏が流れるだけでもいいと再考を促しましたが、高岡小学校の校長から「今年は申し訳ないけれどいいですか」ということで、私としてはそのような思いがありますが、校長が決めることですので「任せます」と了解しま

した。

(中田委員) 田原小学校は3クラス83人の卒業生で1人欠席だったと思います。子どもたちは本当に落ち着いていて最初から歌もしっかり歌えていました。今までは子どもたちの学校での様子をDVDで流されていましたが、今年は子どもたちが一人一人声を出して83人がリレーをして自分の言葉で思いを伝えていました。子どもたちは卒業証書を貰うと、手紙と一緒に保護者に渡していました。子どもたちの歌がとても上手だという声が来賓席からも聞こえてきました。ピアノ演奏で退場まで送られていたのがとても素敵でした。

(高橋教育長) 八千種小学校の卒業式は来賓が29人おられました。式の時間は1時間半足らずくらいで、これくらいが長くもなく短くもなく卒業式としては良いのではないかと改めて感じました。21人の卒業生は全員出席で、皆しっかりしていました。理想的な卒業式だったと感じました。

(西村委員) 福崎西中学校の卒業式は、やはりあいさつ等気持ちの込め方が小学生とは違う中学生らしい卒業式でした。欠席者は複数人いましたが、卒業式の午後の部を開催し、学校に来にくい生徒も卒業式に参加する配慮をされていました。

(高橋教育長) 福崎東中学校の卒業式は2人欠席でしたが、その日の午後には全員卒業証書を渡すことができました。厳粛な式でコロナ禍以前の本来の卒業式ができたのではないかと思います。

## (2) 報告事項

資料に基づき、教育委員会に対する3月議会の一般質問について報告しました。一般質問をされる10人の内、7名が教育委員会関係の質問をされています。

## (3) 協議・検討事項

今月は特にありませんでした。

## (4) 4月の予定

資料に基づき報告しました。

次回教育委員会は4月25日(木)午後2時から開催します。

## 4、協議事項

### (1) 福崎町就学援助費給付要綱の一部改正について

福崎町就学援助費給付要綱にある就学援助の種類ごとに就学援助費の給付の額及び上限を定めた福崎町就学援助費給付費運用細目のうち新入学学用品費(第1学年のみ)の上限を54,060円から57,060円に改正します。中学校は令和5年度に60,000円から63,000円に増額しているため63,000円のままです。この要綱は令和6年4月1日から施行します。

資料に基づき、要綱の一部改正について協議し、教育委員会は承認しました。

## 5、報告事項

〈学校教育課〉

### (1) 令和5年度進路状況について

資料に基づき教育長から報告しました。県内私立高校へは18人、県外私立高校へは6人、通信制課程等は8人、未受験で在家庭が2人、特別支援学校へ5人、県内公立高校が136人となっています。傾向として、ここ数年で県外の私立高校へ行く生徒が年々増えてきています。不登校傾向のある生徒は通信制課程に多く進んでいる状況です。また公立高校も近辺ではなく遠方を受験する生徒が多くなっています。

(2) 令和6年度予算 主要事業（教育委員会関係）について

資料に基づき報告しました。

小・中学校における不登校・学習支援等として、不登校相談員を1人増員し3人とし不登校対策を強化します。スクールカウンセラーも引き続き3人配置します。特別支援学級の介助員は小学校で1人増の13人、中学校で1人増の6人。学習支援員は小学校で増減なしの11人。中学校で増減なしの6人です。GIGAスクール関連では、デジタル端末などを利用してICT教育を進めます。授業支援ソフトのベネッセのミライシードを活用していきます。小・中学校における体験学習事業では自然学校や「トライやる・ウィーク」など実施します。学校施設補修事業では、各学校施設の修繕・改修工事を行います。小中学校の特別教室へのエアコン設置は令和5年度予算を繰り越し令和6年度に実施します。学校給食共同調理事業では、学校給食無償化を令和5年9月から引き続いて令和6年4月からの6か月分実施します。調理配送業務は令和6年度から3年間、新たにコーベフーズ（株）に委託します。また、物価高騰により給食費を値上げせざるを得ない状況になっていますが、保護者負担を求めず町が予算化して対応するための904万円を計上しています。国際教育推進事業では、今年度もALT2人で国際化理解教育を推進します。岩手県遠野市との友好交流事業は、令和5年度に引き続き15人の児童を対象に実施予定です。児童の個人負担金は1人20,000円としていましたが、飛行機代の子ども料金がなくなり増額となっていることから、1人22,000円にしています。認定こども園による子育て支援を引き続き実施します。保育用務等業務委託料は各園のヒアリングにより、掃除や食事の片づけ等の保育業務以外の業務軽減の声が多くあったため、令和6年度から当初予算に計上しました。田原幼児園と福崎幼児園に各1人配置します。私立認定こども園の子育て支援カウンセラーモデル事業では、町内私立園で子育て支援カウンセラーが保育士への助言指導や保護者のカウンセリング等を実施します。こども子育て支援事業では、令和6年度が第2期子ども子育て支援事業計画の最終年度となり、令和7年度からの第3期計画を策定します。また、病児保育事業を継続します。子育て支援施設の充実では、西部子育て支援センターの空調設備改修費を計上しています。学童保育園の運営と放課後こども教室事業を継続して実施します。

図書館では、福崎町子どもの読書活動推進計画（第2次）を推進します。ヤングアダルト世代の利用増と読書習慣が身につくよう各種事業に取り組みます。また、図書館応援隊の活動を支援し、図書館を基点としたコミュニティ活動の活性化を図ります。文化センターでは、好評の老人大学の健康科学の専門講座を継続して開設し、高齢者の生きがいと健康づくりを支援します。公民館部分の耐震診断を行い、今後の施設のあり方の検討を進めます。人権教育では、人権フェスティバル、自治会研修会を開催します。また、令和5年度設立の「ふくさき女性応援ネット」の活動を推進します。体育館では、各種スポーツ大会や健康教室を開催し、健康の維持・増進やコミュニケーション活動の機会作りに取り組みます。エルデホールでは、建設当初に設置された非常用電源を更新し、現在2時間半程度の運転可能時間を24時間に延長する改修を行います。また、屋外の芝生広場を客席として利用するイベントの開催など、より幅広いニーズに対応できる活用方法を検討します。柳田國男・松岡家記念館運営事業の第45回山桃忌は、「柳田國男の旅」としてシンポジウムを8月3日(土)、沖縄芝居・エイサーを4日(日)に開催する予定です。また、山桃忌のテーマに関連した企画展を開催します。歴史民俗資料館では、「福崎の歴史文化遺産伝承にむけて」をテーマとした連続講座や特別展を開催します。また、令和5年度に引き続き資料整理のための臨時休館を計画しています。文化財保存活用地域計画を推進し、地域の歴史的建築物の基礎調査や小中学校における歴史文化カリキュラムの検討を行います。埋蔵文化財事業では、昨年度に引続き高岡・福田地区ほ場整備事業に係る本調査に取り組みます。

(3) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。

小中学校6校の特別教室等空調設備設置工事実施設計業務委託の3月15日現在の進捗率は100%です。令和5年度補正予算で計上した工事費を令和6年度に繰り越しで執行します。夏休みを中心に工事ができるよう入札の準備を進める予定です。

〈社会教育課〉

(1) 工事進捗状況について

資料に基づき報告しました。

福崎町図書館高圧受電設備改修工事の3月15日現在の進捗率は20%です。使用資材の一部で年度内の納入が困難となったため、予算を令和6年度に繰越して実施する予定です。

(桑谷委員) 労働賃金や働き方改革による工期等、相対的に色々なものが値上がりしている影響は受けますか。

(木ノ本社会教育課長) 図書館の高圧受電設備の工事は「まちづくり課」に依頼しています。材料の生産がメーカーで受注停止の状況ですので、金額的に高くなっているとは聞いていません。

(大塚学校教育課長) 特別教室へのエアコン設置の設計は済みしました。設計に使った単価は、工事発注する際に「まちづくり課」で県の歩掛を使って再度積算します。ある程度公的な単価を使用しますので、当然今年度の春闘等も反映されるし、物価高騰も続いているのでなかなか厳しい状態にはなると思います。働き方改革で週40時間を超える分について上限時間も定められるので、そうなると工期が延びてきます。全てが高くなる傾向にはあると思いますが、その辺も見込んで予算を計上しています。

6、閉会

以 上

署名委員 桑 谷 祐 顕

署名委員 井 奥 智 子